

技術講演会・技研業務報告会（25-26年度） 開催報告

一般財団法人自転車産業振興協会技術研究所

当協会技術研究所は、製造・輸入業者、販売業者を対象に「技術講演会」を開催し、自転車ものづくり、製品安全の基盤となる規格・基準について、自転車の安全基準を持つ（一社）自転車協会様よりBAA・SBAA、（一財）製品安全協会様よりSGの最新動向、改正状況の講演を行いました。また、技術研究所の平成25年度の業務概要と成果について周知普及を図るため、「業務報告会」を併せて開催しましたので、その概要を報告します。

◆開催日および会場◆

- 大阪会場 期日：平成26年6月3日（火）
場所：（一財）自転車産業振興協会技術研究所3階会議室
参加者：29名
- 東京会場 期日：平成26年6月5日（木）
場所：自転車総合ビル6階601会議室
参加者：21名

◆内容◆

- 講演 「最新のBAA・SBAAの概況」
一般社団法人自転車協会 業務部次長 大久保薫様
- 講演 「自転車SGの改正内容」
一般財団法人製品安全協会 業務グループ調査役 阿部哲也様
- 技研業務報告会
- 1) JISとISOの整合化について 研究開発部主幹研究員 亀山勝弘
 - 2) カーボン自転車の疲労強度および非破壊検査 研究開発部研究員 杉谷一郎
 - 3) その他の25年度事業の結果（最近導入した設備紹介、ISOの動向、技術情報提供、品質確保推進事業等） 研究開発部長 坪井信隆
 - 4) 26年度事業の紹介 技術研究所長 近藤俊郎
 - 5) 大阪会場のみ、終了後、技研最新設備見学を開催

◆アンケート結果◆

技術講演会について

わかりやすかった 21名 ふつう 15名 わかりにくかった 1名

業務報告会について

わかりやすかった 25名 ふつう 11名 わかりにくかった 1名

技術研究所に対しては次のようなご要望がありました。

- ・カーボンフレームの強度、疲労の評価、カーボンホイールの強度評価
- ・前輪巻き込みの分析
- ・アシスト自転車の評価
- ・樹脂部品の成分調査
- ・衝突試験による前ホークの強度

また、講習会内容については次のような要望がありました。

- ・規格関連の最新情報
- ・環境負荷物質について
- ・リスクアセスメントについて

これらのご意見を参考にしまして、今後の技術研究所の事業計画の立案、技術講習会等の計画をし、業界の皆様に役立つ成果の提供を行っていきます。

○業務報告会資料

25年度各事業報告書が公開されています。ご参照ください。

「平成25年度JIS関係事業実施報告書」、「平成25年度ISO関係事業実施報告書」

<http://www.jbpi.or.jp/pofn2jezd-504/>

<http://www.jbpi.or.jp/po2bot46a-504/>

「CFRP製自転車の損傷に関する調査と検査方法について（第三報）」

<http://www.jbpi.or.jp/pot6d8cyz-504/>

「衝突試験機の開発と評価」

<http://www.jbpi.or.jp/po2arpo8s-504/>

平成25年度自転車製品事故情報＜消費者庁公表＞の収集について

<http://www.jbpi.or.jp/pohyp4t77-504/>

◆会場風景◆



大阪会場



所内見学



東京会場